
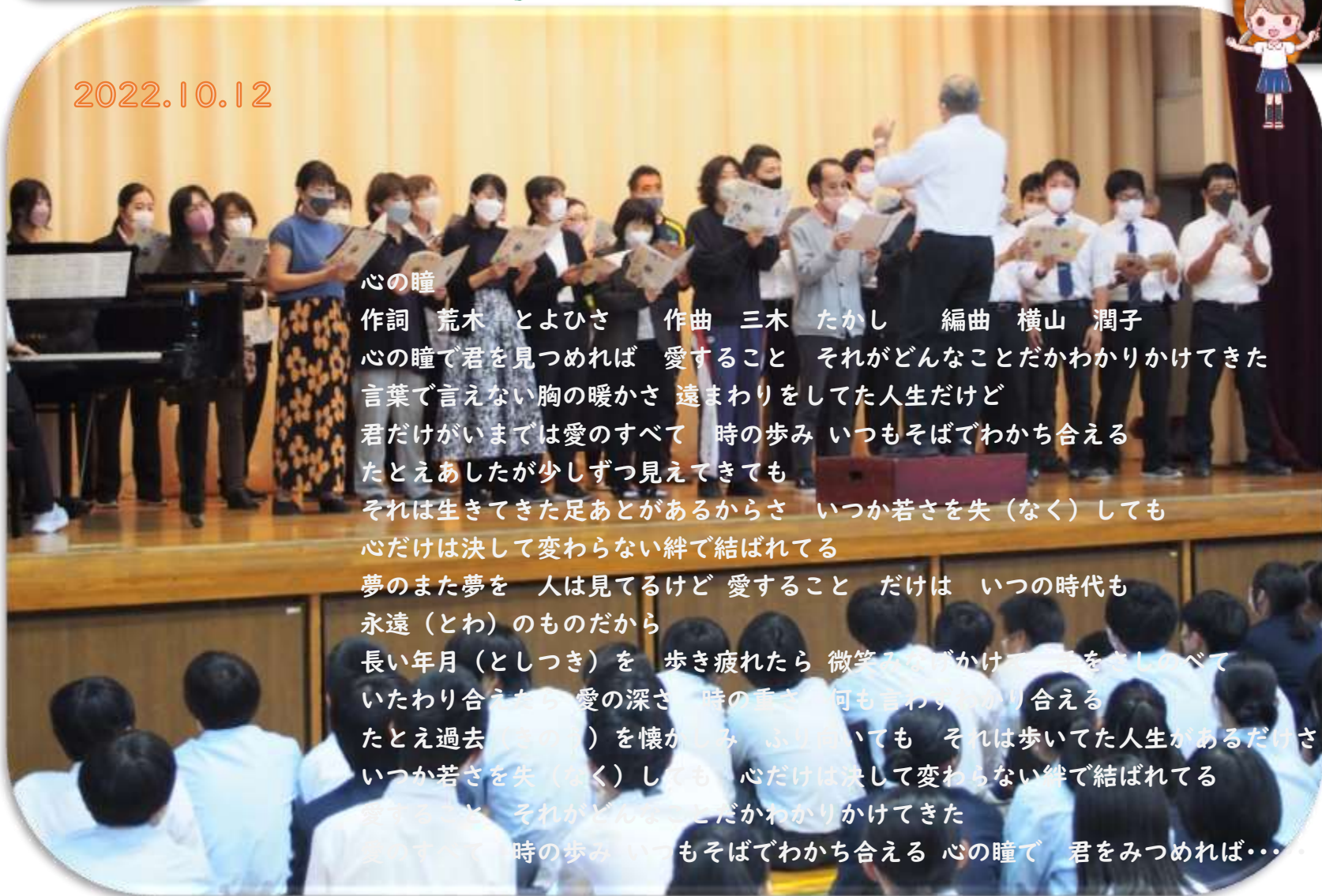




先生から生徒へ エールを送る
合唱『心の瞳』 



2022.10.12



心の瞳

作詞 荒木 とよひさ 作曲 三木 たかし 編曲 横山 潤子

心の瞳で君を見つめれば 愛すること それがどんなことだかわかりかけてきた

言葉で言えない胸の暖かさ 遠まわりをしてた人生だけど

君だけがいまでは愛のすべて 時の歩み いつもそばでわかち合える

たとえあしたが少しずつ見えてきても

それは生きてきた足あとがあるからさ いつか若さを失(なく)しても

心だけは決して変わらない絆で結ばれてる

夢のまた夢を 人は見てるけど 愛すること だけは いつの時代も

永遠(とわ)のものだから

長い年月(としつき)を 歩き疲れたら 微笑みかけ 涙をさしおけて

いたわり合えたら 愛の深さ 時の重さ 何も言わずわかり合える

たとえ過去(きこ)を 懐かしみ ふり向いても それは歩いてた人生があるだけさ

いつか若さを失(なく)しても 心だけは決して変わらない絆で結ばれてる

愛すること それがどんなことだかわかりかけてきた

愛すること 時の歩み いつもそばでわかち合える 心の瞳で 君を見つめれば...

心の瞳に込められた思い

1985年5月22日発売

1985年8月12日日本航空

123便墜落事故で亡くなった

坂本九さんの遺作

心の瞳をラジオで聴いた中学校

の音楽教員が合唱曲として編

曲卒業式で歌われ、教科書にも

掲載されている

心の瞳は、家族や夫婦愛を

テーマにした曲。歌詞には

長年連れ添ってきた人への

感謝が綴られているので

中学生にはまだ早いかなど

思うかもしれませんが

しかし、大切な人を思う気持ち

には年齢は関係ありません

両親や兄弟姉妹、友だち

大切に思っている人を

創造しながら歌いましょう♪